

CG-WLPCI54GL

corega

# クイック設定ガイド

## セットアップ手順

### STEP1

ユーティリティをインストールしよう

電源オフ

### STEP2

本製品をパソコンに挿し込もう

電源オン

### STEP3

無線ユーティリティを起動しよう

接続完了!



本製品をパソコンに挿し込む前に、必ず付属のユーティリティディスクをインストールしてご使用ください。



## STEP1

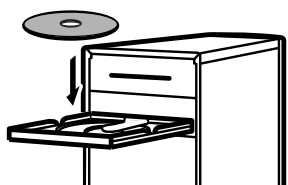
## ユーティリティをインストールしよう



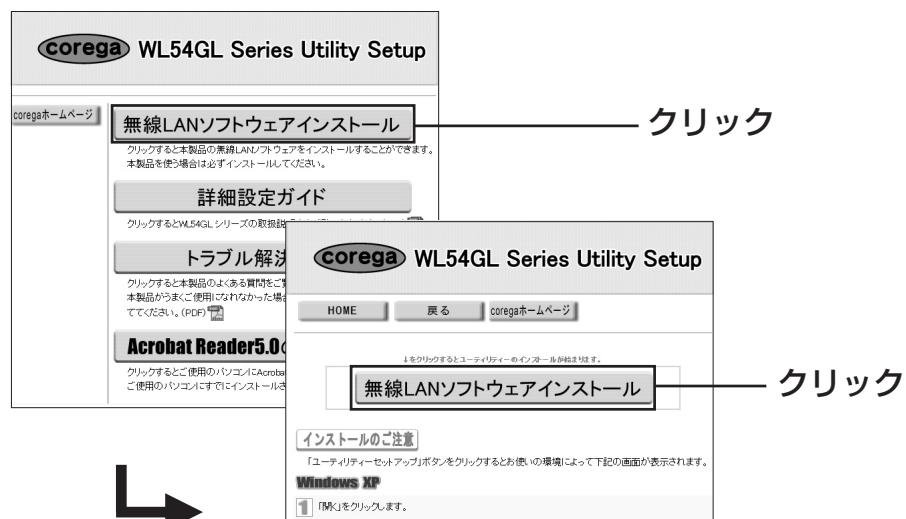
- ・現在使用中のアプリケーションをすべて終了させてください。
- ・Windows XPの場合は「コンピュータの管理者」または同等の権限を持つユーザー名でパソコンを起動してください。
- ・Windows 2000の場合は「Administrator」またはAdministratorsグループのユーザー名でパソコンを起動してください。
- ・本製品はSTEP2までパソコンに挿し込まないでください。

### 1.ユーティリティディスクをドライブに入れます。

自動的に手順2の画面が表示されます。(しばらく待っても表示されない場合は、「マイコンピュータ」のCD-ROMのアイコンをダブルクリックしてください。)



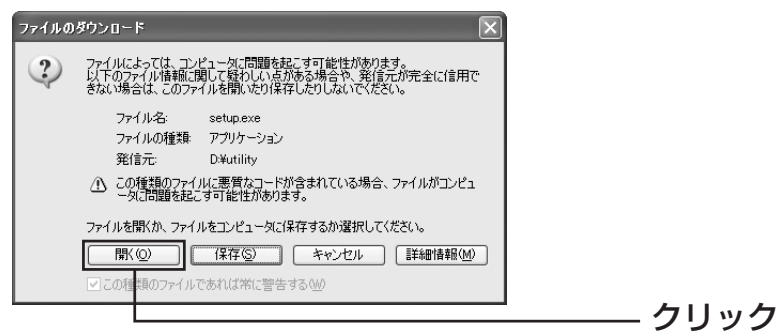
### 2.「無線LANソフトウェアインストール」をクリックし、次の画面の「無線LANソフトウェアインストール」をクリックします。



### 3.「開く」または「このプログラムを上記の場所から実行する」をクリックします。

#### Windows XPの場合

警告する画面が表示されますが、そのまま「開く」をクリックします。

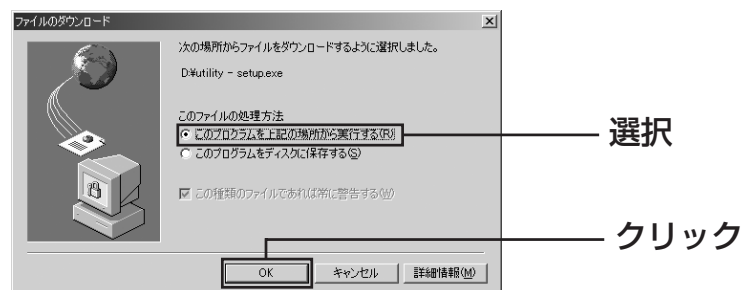


#### お願い

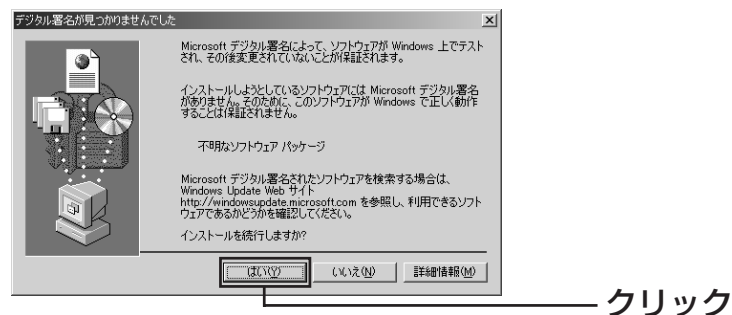
- ・本書は本製品の取り扱い方法を説明しています。本書と「詳細設定ガイド」(ユーティリティディスクに収録)をよくお読みの上、正しい設置・操作を行ってください。また、お読みになった後も大切に保管してください。
- ・本製品やつなごうとする機器(パソコン、無線アクセスポイント、無線ルーターなど)の取扱説明書をよくお読みの上、注意事項を守って正しくお使いください。
- ・このガイドはWindows XP Service Pack 1、Windows 2000 Service Pack 4を例に説明しています。ご使用のOSや機器によって、画面や手順が異なることがあります。

#### Windows 2000/Me/98SEの場合

- ①「このプログラムを上記の場所から実行する」を選択して、「OK」をクリックします。

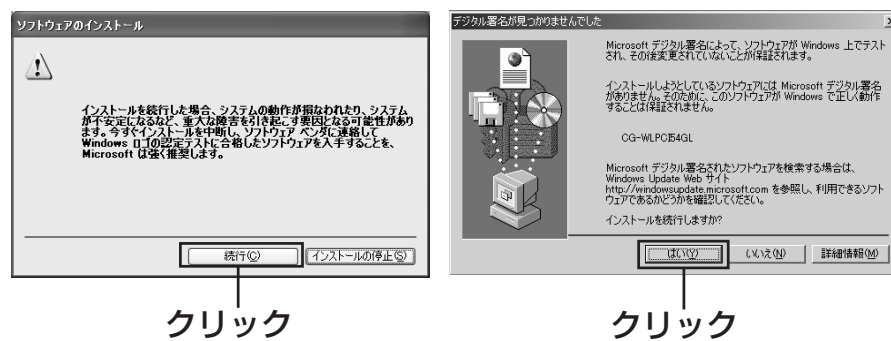


- ②「署名が見つからない」という文の警告が表示されますが、そのまま「はい」をクリックします。

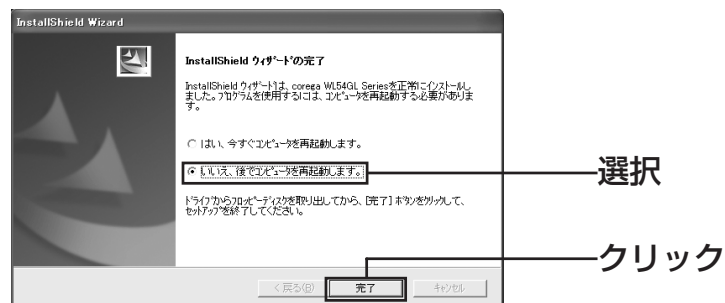


### 4.その後「InstallShield ウィザード」の画面がいくつか出てきますので、「次へ」をクリックしていきます。

Windows XP、2000の場合、次のような画面が表示されますが、そのまま「続行」または「はい」をクリックしてください。



### 5.「InstallShield ウィザードの完了」の画面が表示されたら、「いいえ、後でコンピュータを再起動します」を選択して、「完了」をクリックします。



### 6.CD-ROMドライブからユーティリティディスクを取り出し、パソコンの電源をオフにします。

## STEP2 本製品をパソコンに挿し込もう

### 1.パソコンの電源プラグを電源コンセントから抜きます。



必ず電源プラグを抜いてから本製品を取り付けてください。火災や感電など、事故の原因になる恐れがあります。

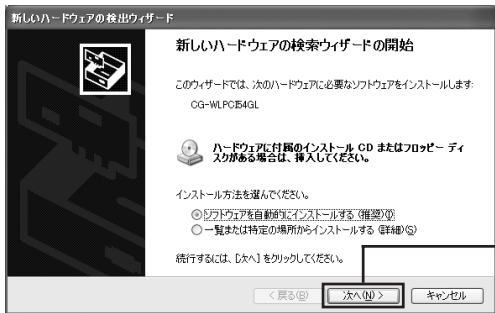
裏面へ続きます

2. パソコンのカバーを開け、本製品をパソコンに挿し込み、ネジで固定します。

3. パソコンの電源プラグを電源コンセントに挿し込み、電源を入れます。ドライバーが自動的にインストールを開始します。

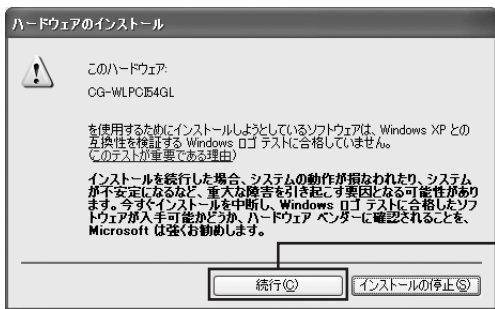
## Windows XP の場合

- ① 「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」画面が表示されるので、「次へ」をクリックしてください。



クリック

- ② 警告の画面が開きますが、そのまま「続行」をクリックします。



クリック

- ③ ドライバーのインストールが完了したというメッセージ画面になります。「完了」をクリックします。  
④ パソコンを再起動します。

## Windows 2000 / Me / 98SE の場合

- ① インストール中、「デジタル署名が見つからない」という文の警告が出ますが、そのまま「はい」をクリックします (Windows 2000 のみ)。



クリック

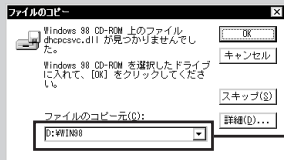
注意  
・Windows 98SE では OS の CD を挿入するようメッセージが表示される場合があります。その時は以下のようにしてください。

1. CD-ROM ドライブから本製品のユーティリティディスクと Windows 98SE の CD-ROM を入れ替え、「OK」をクリックします。



クリック

2. 「ファイルのコピー元」に以下ように入力し「OK」をクリックします。



「D:¥WIN98」または  
「C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS」  
と入力する

※ ドライブ名はお使いのパソコンによって異なります。「マイコンピュータ」をダブルクリックして確認してください。

- ② ドライバーのインストールが完了したというメッセージまたは「再起動しますか?」と表示された画面になります。「完了」または「はい」をクリックします。  
③ パソコンを再起動していない場合は再起動します。

## STEP3 無線ユーティリティを起動しよう

1. 接続状態を確認します。

- ① 画面右下のタスクトレイにあるをダブルクリックして、ユーティリティ画面を開きます。

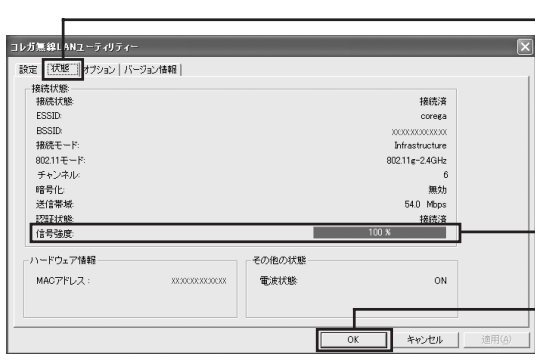
ダブルクリック



- ② 「状態」タブをクリックして、「信号強度」に青色のバーが表示されていることを確認してください。表示されていれば、正常に接続されています。



安定した通信を行うために、表示が 100% により近い場所でお使いください。



① クリック

② 青色のバーを確認

③ 閉じる

- ③ 「OK」をクリックして画面を閉じます。

3. パソコンの Web ブラウザ (Internet Explorer など) を起動して、インターネットにつながっていることを確認してください。

これで本製品のセットアップが終了しました!

## セキュリティ設定をしている場合

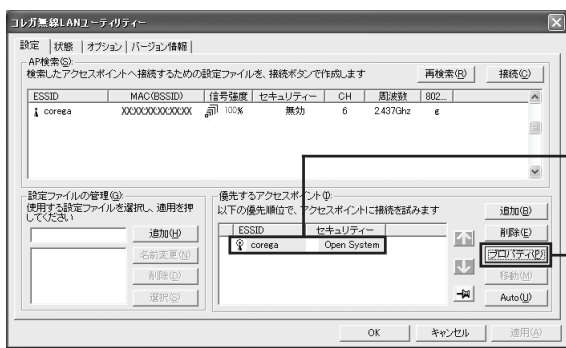
本製品の工場出荷時のセキュリティの初期値は以下の通りです。他社製品の無線機器との通信または、セキュリティの設定をしている場合は、以下の画面でお使いの環境に合わせてご使用ください。

ESSID	corega
認定方式	Open System
暗号方式	無効



本製品の工場出荷時の接続モードは「Infrastructure」です。

- ① 「設定」タブをクリックし、アクセスポイントを選択して「プロパティ」をクリックします。プロパティ画面が開きます。



① 選択する

② クリック



① ESSID を設定する

② 「Shared Key」を選択

③ 「WEP 暗号強度」を選択し、暗号キーを入力



WEP の詳しい設定方法および WPA についての説明は、付属のユーティリティディスクに収録されている「詳細設定ガイド」をご覧ください。

### おことわり

- Windows®XP SP1 は、Microsoft®Windows®XP Home Edition operating system 日本語版 Service Pack 1 または、Microsoft®Windows®Professional operating system 日本語版 Service Pack 1 のいずれかを指します。
- Windows®2000 SP4 は、Microsoft®Windows®2000 operating system 日本語版 Service Pack 4 または、Microsoft®Windows®2000 Professional operating system 日本語版 Service Pack 4 のいずれかを指します。
- corega は、株式会社コレガの登録商標です。
- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他、この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機器の名称は、各メーカーの商標または登録商標です。
- 本書は、株式会社コレガが作成したもので、全ての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
- 予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますが、ご了承ください。
- 改良のため、製品の仕様を予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
- 本製品の仕様またはそのご使用により発生した損害については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

2004 ©株式会社コレガ

2004年4月 Rev.A 初版